

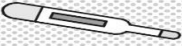
ほけんだより

倉吉北高等学校 保健室
2020年11月16日 NO.3



この冬は、従来の「風邪」「インフルエンザ」に加えて「新型コロナウイルス感染症」の予防対策も引き続き実施していく必要があります。
自分で安易に判断することは禁物ですが、症状の違いがあるので、知識として押さえておきましょう。

＼症状はどう違う？／ 「新型コロナ」「かぜ」「インフルエンザ」

症状	新型コロナウイルス感染症	かぜ	インフルエンザ
発熱 	平熱～高熱	平熱～微熱	高熱
せき 	◎	◎	◎
のどの痛み 	○	◎	◎
息切れ 	○	×	×
だるさ 	○	○	◎
関節痛 筋肉痛 	○	×	◎
頭痛 	○	◎	◎
鼻水 	△	◎	○
下痢 	△	×	○ (とくに小児で多い)
くしゃみ 	×	◎	×

◎：頻度が高い ○：よくある △：ときどきある ×：あまりない

東山書房 健康教室 11月号より

1 発熱等の症状がある場合 → まずは事前にかかりつけ医にご相談を

受診の際は、事前に受診方法等を確認しましょう。

医療機関によっては、感染防止対策として発熱患者を特定の時間帯や別の場所で診療するところもあります。事前に受診時の注意事項を確認してから受診しましょう。

2 かかりつけ医がないなど相談先に迷う場合 → 受診相談センターへ

かかりつけ医がないなど相談先に迷う場合は、「受診相談センター」にご相談ください。

受付時間 連絡先 9:00～17:15 ※土日祝日含む ※年末年始(12/29～1/3)を除く
(電話) 0120-567-492 (ファクシミリ) 0857-50-1033

上記以外の時間

東部地区(電話) 0857-22-8111 中部地区(電話) 0858-23-3135

西部地区 (電話) 0859-31-0029

鳥取県ホームページより

